

# GCarbo療法を受けられる患者さんへ

患者ID  
氏名

担当医  
担当看護師  
配布日

	入院: 1病日 治療前日	2病日 治療日	3~4病日 治療後1~2日目	5病日 治療後3日目	6病日 治療後4日目	7病日 治療後5日目	8病日: 退院 治療後6日目	【退院後の生活について】
達成目標	・治療について理解できる						・退院指導の内容を理解できる	・抗がん薬の副作用を軽減するために、1日1000mlを目安に飲水してください。食欲がない時も水分は摂取してください ・治療回数を重ねると徐々に手足にしびれが出てくる場合があります。日常生活に支障が出る時は、医師にご相談ください  以下の症状がある時はご連絡ください ・疲労感、めまい、頭重感 ・38.0度以上の発熱 ・便秘、下痢が続く ・嘔吐が続く ・24時間水分や食事が摂れない  【緊急連絡先】 ・平日時間内(8:30~17:00) 泌尿器科外来 0985-85-9317  ・土日、祝日、時間外 7階東病棟 0985-85-1899  
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します 	・吐き気を予防する薬を内服します(朝食後)(3日間) 	・副作用を予防するためにステロイドを内服します(朝昼食後)(3日間)					
注射		・点滴をします。治療後は点滴を抜きます 					・点滴をします。治療後は点滴を抜きます	
検査	・採血 ・身長・体重測定  		・体重測定(毎日) 			・採血 		
処置								
食事	・制限はありません 							
活動・安静	・制限はありません	・病棟内でお過ごしください		・制限はありません			・点滴中は病棟内でお過ごしください	
清潔	・シャワー浴ができます 							
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が治療の説明をします ・薬剤師が、資料を用いて治療(薬剤)の説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・「化学療法を受ける患者さんへ」の資料を用いて、治療の副作用や対処方法について説明します ・感染予防、転倒・転落予防について説明します					・看護師が、「がん薬物療法を受けられた患者さんへ」のパンフレットを用いて、退院後の生活について説明します		
その他	・同意書は職員にお渡しください	・点滴中にトイレに行くときは、治療薬を止めることもありますので、ナースコールでお知らせください  ・点滴をしているところに痛みや発赤、腫れがある場合は、ナースコールでお知らせください ・吐き気などの副作用症状があればお薬を使用しますので、我慢せずにお知らせください					・点滴中にトイレに行くときは、治療薬を止めることもありますので、ナースコールでお知らせください ・点滴をしているところに痛みや発赤、腫れがある場合は、ナースコールでお知らせください ・点滴終了後に退院の運びとなります	

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。